

□□ 地区大会で決めた大事なこと □□

2月27(金) 28(土)の両日、待望の第365区1970年大会が予定のとおり、洛北宝池の国立京都国際会館で盛大に開催され、約2,216人の参加者が登録されました。ホスト・クラブは京都南RCで他の京都6クラブも共同ホストとしてそれぞれの部面を分担いたしました。

これに先立って26日(木)都ホテルにおいて、14時から16時まで、ロータリーの友懇談会、また、16時20分から19時40分まで大会前夜懇談会を開催。前夜懇談会では、主としてきたる5月、アトランタ国際大会に提出する重要な規定改正案の内容について、原田秀雄直前ガバナーが司会者となって解説および質問応答をし、諸議案に対する地区としての考え方をまとめることに努めました。前夜懇談会の出席者約320人。

ロータリーの友懇談会は、地区内各クラブの雑誌委員長が出席、また、松方三郎「友」委員長、長瀬富郎同副委員長、阪田靖人同専門委員も特に臨席され、不破治「友」地区委員長司会の下に「友」の改善のために有意義な懇談会を持つことができました。

27日(金)の大会第1日は9時登録開始、10時開会、RIコンウェイ会長の代理として芳賀津二彦氏臨席の下に17時まで9時間にわたり内容豊富なプログラムを展開しました。ひきつづき18:30から京都ホテルにおいて希望晩さん会を開催、めずらしい会員の余興も披露されたのち20時閉宴しました。

28日(土)の大会第2日は10時再開、16時まで、初日にまさるプログラムが盛られたせい、出席者も初日に比して劣らず、明年は福

井と和歌山でまた会いましょう、の幕が下がり、祇園ばやしのメロディに送られて、楽しい大会を終了しました。

詳しい大会の様子は次号にゆずりますが、大切なことだけ2~3点しるします。
○ガバナー・ノミネーに次の諸君が選ばれました。

絹川清君(京都)1970—71年度第365区

井関久楠君(和歌山)同年度第366区

尾形繁之君(堺)1971—72年度第366区

○地区分割の決議 RI理事会は本年1月の会合で第365区を二分し、福井、滋賀、京都、奈良各府県を第365区に、大阪、和歌山両府県を第366区に分割、本年7月1日から実施することを決めたが、地区内の各クラブはこれに賛成であると決議した。

○明年の地区大会はこの分割により次のとおり2カ所で開かれることになった。

第365区 福井市において1971年3月下旬福井北クラブのホスト 第366区 和歌山市において1971年3月上旬海南クラブのホストにより

○ロータリー生誕65年、また、日本ロータリー50周年に当る本年は1970年代開幕の年であり、ロータリー運動を一層拡大すべき覚悟を新たにすること。さらに、世紀の日本万国博および万国博内に6ヵ月、153回にわたって開くロータリーの会合を成功させるよう全ロータリアンが支援することを決議した。

□□ 奈良西・京都乙訓ともに認証 □□

さる12月13日発足した奈良西クラブは1月14日付をもって、また、1月23日発足した京都乙訓(おとくに)クラブは2月4日付をもってそれぞれRI加盟が認証されました。これで当地区内のクラブ数は84となりました。